

帝京大学 大学サークル活動等支援事業について

事業名

- 帝京大学公認サークル等活動活性化支援事業

事業目的

サークル団体数はコロナ前から2割以上減少が見られる。課外活動は学生の自主性・社会性を育む重要な機会であり、団体数・構成員の拡大と活動環境の整備は喫緊の課題である。このため、公認サークルや部活動を支援し、学生の参画を促進するとともに、安全安心な活動環境を整備する。

問題意識

- サークル構成員の減少（※1）
- サークル団体数の減少（※2）

※1 サークル構成員
2019年 5,146名
2024年 3,753名
約3割減
※2 サークル団体数
2019年 111団体
2024年 90団体
約2割減

事業

帝京大学サークル等支援事業により、サークル活動を活性化

支援対象

- ①サークル等への加入者の増加につながる取組み
- ②学内のスポーツ活動や文化活動に係る機運醸成に貢献する取組み
- ③安全安心な活動環境の確保に資する取組み

期待

- ①サークルへの加入者や団体数の増加
- ②課外活動による学内の活性化
- ③自主性や社会性を育む機会の拡大